

県連ニュース

2024年2月 NO.559号



『赤岩の頭にて』

滋賀県勤労者山岳連盟

2024年2月号 目次

・リレーエッセイ 山の会オフトレイル・山元明美

<案内>

2024年度初級登山教室実施要項・日程

読図講習会 3月3日

県連「ハイキングレスキュー講習会」4月6日

第43回近畿ブロック搬出技術講習会 4月7日

「やまとけいこさんの講演会」4月13日

第48回定期総会案内 4月14日

<報告>

第10回ZOOM理事会議事録

イグルー講習会追加案内

ぐうたら会長のつぶやき

2月～4月 行事予定表

「赤岩の頭にて」

2024年1月7日

山の会オフトレイル 山元明美

わたしのひとりごと ～感動を伝えるということ～

山行では木々の息吹や濃淡、頬をなでる風や川、滝のしぶき、柔らかな土やごつごつとした岩、雪の感触、のどを潤し舌を刺激する様々な実、昼間の森の匂いや夜のひんやりとしたにおいなど五感をフルに活用してたくさんの感動を享受している。

動植物から発せられる様々な音や雨風などの自然界の音はわたしの耳にははいつてこないけれど不自由は感じたことはない。

耳から入る「おと」の情報はそれほど重要視していないけれど、わたしの感じた山の感動、仲間の感じた感動を「ことば」で一緒に共有したい。気持ちや思いを伝える確かな「ことば」がほしいといつも思っている。

みんなが楽しそうに話をしている中に入りたくて、相手の口の形から頑張って単語を推測したり、音声変換アプリで文字化したりと工夫はするけれど、どちらも不完全で目の前で交わされているみんなの話がわからずもどかしい。

「喉の奥にゴマがおるが 5 枚出た」「これモンベルのおはぎの時に、その 100 均に近いマジで」音声変換アプリではこんなのが続々と続く。条件が揃えばうまく文字化してくれてとても便利なアプリだけどなかなかそうはうまくいかない。それにアプリの文字をずっと目で追うのでみんなの顔や口元を見ることができなくてコミュニケーションを取っている気がなくてさみしい。みんなの目や表情を見て話したい。それが可能な手話でお喋りができたらなあといつも思いながら山初心者わたしはみんなの後ろについて山に登っている。

朝の「おはよう」や「見て！きれい～！」「滑るから気を付けて」「今日はありがとう！楽しかった」等こんな会話を手や体を使って伝えあえたら…。

手話は目で見たものや状況を映像化して手や顔や体の動きで再現するととても面白い言語。聞こえる人にとっても表現の幅が広がるというメリットもある(と思う…)ので、ぜひ覚えていただけたらなあ…この場をお借りして私の願いがみなさまに…どうか伝わりますように。



～おはよう～



～ありがとう～



～楽しい・嬉しい～

2024年 滋賀労山初級登山教室 実施要項

1. 開催の目的

クライミング・バリエーション登山への導入を中心として、安全に登山を楽しむための総合的な知識（無雪期）と基本技術を習得する。

2. 県内の山域を中心に4月から10月にかけて（座学7回、実技11回程度）実施予定。

(1) 縦走・バリエーションルート

座学・実技（計画書の作成、読図、テント・ツェルト設営等）

(2) マルチピッチクライミング（フォロー登攀）・沢登り入門

座学・実技（装備、ロープワーク、登攀システム・確保技術等）

3. 実施主体

教育遭対部 講師・スタッフは各会および外部講師から人選する

講師（予定） 信森（山の会オフトレイル・主任講師）、谷内（山の会オフトレイル）、川口（滋賀山友会）、長谷川（滋賀山友会）、他調整中

4. 実施計画（日程・場所等は詳細が決まり次第お知らせします。）

4月 オリエンテーション、クライミング座学1、クライミング実技1・2

5月 読図座学、読図実技1、クライミング実技3

6月 クライミング座学2

7月 沢登り座学、沢登り実技1

8月 クライミング座学3、沢登り実技2

9月 読図実技2、クライミング実技4・5、テント泊座学

10月 テント泊実技、クライミング実技6

5. 参加対象者・特記事項

一般ハイキングの経験および基礎的な山歩きの知識（パーティ山行の原則・読図の初歩）を有し、登山技術・知識の習得に意欲のある労山会員および一般登山者（ただし、開講後2ヶ月以内に滋賀労山加盟会に所属すること）。

バリエーション・クライミング・沢登り未経験の方歓迎します。

参加に当たっては、労山山岳事故対策基金（労山基金）5口以上または同等の山岳保険に加入のこと。

4月の講習は全ての基礎となるため、座学・実技を含め全回受講必須とします。

コンパスの扱いに不慣れな方は、別途必ず滋賀労山主催の読図講習を受講してください。

6. 受講料 30,000円（実費別）※実技・座学を通じて80%以上出席の方は5,000円を補助予定。

7. 申し込み 教育遭対部まで、メール添付にて受講申込書をご送付ください。

メールアドレス shigarosan@gmail.com 教育遭対部 宛

締切 2024年3月31日

申し込み後、締切日までに指定のゆうちょ口座に受講料30,000円をご入金ください。

ゆうちょ口座(店名 418) 普通 0239956 名義 滋賀県勤労者山岳連盟

2024年 滋賀労山初級登山教室

*****【受講申込書】*****

私は初級登山教室の開催趣旨を理解し、申し込みます。

申込日 年 月 日

| | | | | |
|------------------|-----------|-----------------------|---------|----------|
| フリガナ 氏名 | 性別 男・女 | 生年月日（西暦） 年 月 日 | 年齢 歳 | 血液型 型 |
| 住所 〒 | | | | |
| 連絡先電話番号 | | メールアドレス（確実に受信可能であること） | | |
| 緊急連絡先電話番号 | | 緊急連絡先氏名 | 本人との関係 | |
| 基金加入口数（または加入保険名） | | 加入山岳会（あれば） | | |
| 主な山行歴、要望等 | | | | |

- ※ 定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。
- ※ お申し込み後一旦納入いただいた受講料は返還できません。

◆お問い合わせ・申込書送付先◆

e-mail : shigarosan@gmail.com
滋賀県勤労者山岳連盟 教育遭対部

（いただいた個人情報は、法令に則り、教室運営に必要な範囲で適切に取り扱います）

2024年 滋賀労山初級登山教室 日程

- 4月3日(水) □ 座学 オリエンテーション*
安全登山の基礎知識、初級登山教室に必要な装備と特性等
- 4月10日(水) □ 座学 クライミング座学1*
マルチピッチクライミングの概念、落下係数、セルフビレイ
- 4月21日(日) ■ 実技 クライミング実技1*
平地でのロープワーク、装備の取り扱い、セルフビレイ
- 4月28日(日) ■ 実技 クライミング実技2*
ビレイ、ロープ操作
- 5月8日(水) □ 座学 バリエーションルート・読図座学
地形図による机上登山
- 5月12日(日) ■ 実技 クライミング実技3
シングルピッチ登攀、懸垂下降
- 5月19日(日) ■ 実技 バリエーションルート・読図実技1
比良その他の山域
- 6月9日(日) ▲ 実技予備日
- 6月12日(水) □ 座学 クライミング座学2
確保システム、落下係数とビレイ、支点
- 7月10日(水) □ 座学 沢登り座学
装備、沢特有の危険について、遡行図等
- 7月28日(日) ■ 実技 沢登り実技1
比良の沢
- 8月7日(水) □ 座学 クライミング座学3
マルチピッチシステム
- 8月25日(日) ■ 実技 沢登り実技2
比良その他の沢
- 9月1日(日) ■ 実技 バリエーションルート・読図実技2
比良その他の山域
- 9月8日(日) ■ 実技 クライミング実技4
シングルロープ
- 9月11日(水) □ 座学 テント泊座学
計画、リスク管理、装備、テント生活
- 9月29日(日) ■ 実技 クライミング実技5
ダブルロープ1
- 10月5日(土) ■ 実技 テント泊実技
~6日(日) 比良その他の山域
- 10月27日(日) ■ 実技 クライミング実技6
ダブルロープ2

*印は受講必須

※天候の状況等により、中止または日程・内容が変更になることがあります。

滋賀県勤労者山岳連盟主催 2024年 読図講習会

目印の少ない山を迷いなく安全に歩くには、地形図であらかじめルートの特徴を把握しておき、実際の地形と照らし合わせながら歩くことが大切です。

スマートフォンの地図アプリを使いこなすためにも、読図の知識が必要になります。

読図は苦手、という方も多いようですが、仕組みから理解すれば意外にすんなりとコツがつかめ、応用が利くようになるのではないかと思います。

当講習は各回独立した3回の講習で、第2回と第3回は座学を元に実際に山を歩いてみます。1回では覚え切れない、という方は、重複受講も可能です。

◆ 第1回 2024年3月3日（日）

時間 10時～12時（座学のみ）

場所 明日都浜大津（大津市浜大津 4-1-1） 大津ふれあいプラザ 5階大会議室

定員 30名

参加費 500円

◆ 第2回 3月31日（日）

時間 9時～16時（午前座学・午後実技）

場所 [座学] 明日都浜大津 1階大会議室 [実技] 場所未定（大津近辺の低山）

定員 15名

参加費 1,000円

◆ 第3回 4月27日（土）

時間 9時～16時（午前座学・午後実技）

場所 [座学] 明日都浜大津 1階中会議室 [実技] 場所未定（大津近辺の低山）

定員 15名

参加費 1,000円

※ 定員に達し次第締め切らせていただきます。

※ 座学・実技とも必ずベースプレートコンパスをご持参ください。

※ 雨天の場合は実技は机上登山に切り替えます。

【講師】 山の会オフトレイル代表 信森 徹

【お申し込み・お問い合わせ】 滋賀県勤労者山岳連盟

mail:shigarosan@gmail.com または 070-9002-3325(宮内)

案内

昨年 11 月に引き続き 県連行事として取り組みます。
毎年訓練することで有事に備えておきましょう。

第 2 回「ハイキングレスキュー講習会」

- 日時 2024 年 4 月 6 日(土) 受付 8 時 30 分 9 時～15 時 雨天決行
- 受付実施場所 大文字山安祥寺林道入り口(JR 山科駅から徒歩 30 分 地図参照)
- 持ち物 山行時の日帰り装備一式、及び、必須・ヘルメット
緊急時に備えて常々携行しているスリング、カラビナ、細引き(貸し出し可能です)
- 内容 細引きの結び方、簡易ハーネスの作り方、カラビナスルー、事故者の所まで行くために細引きで丸結びを使った斜面の降り方登り方の技術習得
- 対象者 ハイキングの山行リーダー等の方で学んだレスキュー技術を会の中で伝達する意欲のある方。ハイキング等のリーダーの立場ではないが、これからレスキュー技術を学び有事の際にはメンバーの一人として力を発揮しようとする意欲のある方。
- 参加費 無料 (参加費 1000 円は、県連が負担します)
- 駐車場はありません。山科駅のコインパーキングをご利用下さい。
- 今回使用する講習会テキストは現地でお渡しします。
- 近畿ブロック搬出技術講習会「初級コンパニオンレスキュー」に参加する形で実施します。京都・滋賀が講師・スタッフを務めます。

●申し込み先は、各会の窓口担当まで 又は、shigarosan@gmail.com

×切 2 月 25 日(日)×切 申し込み時に①②③ 当てはまる番号を教えてください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 8の字結び(エイトノット、フィギアエイト・オン・ア・バイト)は知らない。作れない。多分作れない。② 8の字結びは作れる。簡易ハーネスは作れない。多分作れない。③ 8の字結びも簡易ハーネスも作れる。 |
|--|

滑落・転倒の多くは、「難所」などではなく、通常の登山道で発生していることが多いという報告もあります。

緊急時の対応を知っていると安心です。

危険なところなんか歩いていない、事故なんて起こらないと思いませんか。

何が起こるかわかりませんが、万が一の時に、一度でも体験していると、慌てることなく対応できます。そのためにも講習会に参加しましょう。

たくさんの方の参加をお待ちしています。

第43回 近畿ブロック搬出技術講習会のご案内

岩搬出、岩のセルフレスキューコース【事前申し込み制】

- 日時 2024年4月7日(日) 8:00 受付開始 8:30 ~ 15:00 雨天中止
- 場所 百丈岩やぐらおよび百丈岩周辺 (JR 道場駅より徒歩約 30 分)
- 内容 岩場でのセルフレスキュー、コンパニオンレスキューの実践を学ぶ。
- コース いずれのコースも事前受付となります。
 - ・岩班 (初級者コース) 募集人員 6 名
 - ・岩セルフレスキュー班 募集人員 3 名
 - ・岩班 (経験者コース) 募集人員 10 名
 - ・尾根班 募集人員 10 名
- 装備 ・ヘルメット*、ハーネス*、自己確保用装備*、確保器*、安全環付カラビナ*、デイジーチェーン又はパス*、カラビナ*、クイックドロ*、スリング*、アブミ、ハンマー等
*は必須装備です 上記の他、各コースとも一般装備 (行動食、水筒、雨具等) 必要。
- 対象者
 - ・岩登り山行リーダー等の方で学んだレスキュー技術を会の中で伝達する意欲のある方
 - ・「岩セルフレスキュー班」は搬出技術講習会の参加経験者で主に岩登りをされる方が対象です。
- 参加費 1000 円
- 前回のテキストをお持ちの方は持参してください。当日、必要な方は 500 円で販売します。
- 前夜泊は鎌倉峡河原にてテント泊可能です。(場所に限りがあります)
- お車でお越しの方へ、当日はたくさんの参加者が予想されます。出来るだけ公共交通機関をご利用下さい。車の場合は、道場駅前の駐車場もしくは鎌倉茶屋管理の奥の駐車場 (いずれも有料) をご利用下さい。道場駅からやぐら前まで路肩は駐車禁止とします。百丈岩やぐら前は講習会場として使用しますので駐車できません。夜間遅くに来られる方は、近隣住民の方へのご配慮をお願いします。

各コース共通事項

- 参加条件：労山基金、又は、それに準じる山岳保険加入者
- 雨天の場合は各コース要綱をご確認下さい。前日の夜の 21 時時点で警報発令時は中止します。
- 講習中の事故等に対しては自己責任でお願いいたします。
- 岩搬出・岩レスキューはヘルメットのない方は参加できません。

申し込み方法

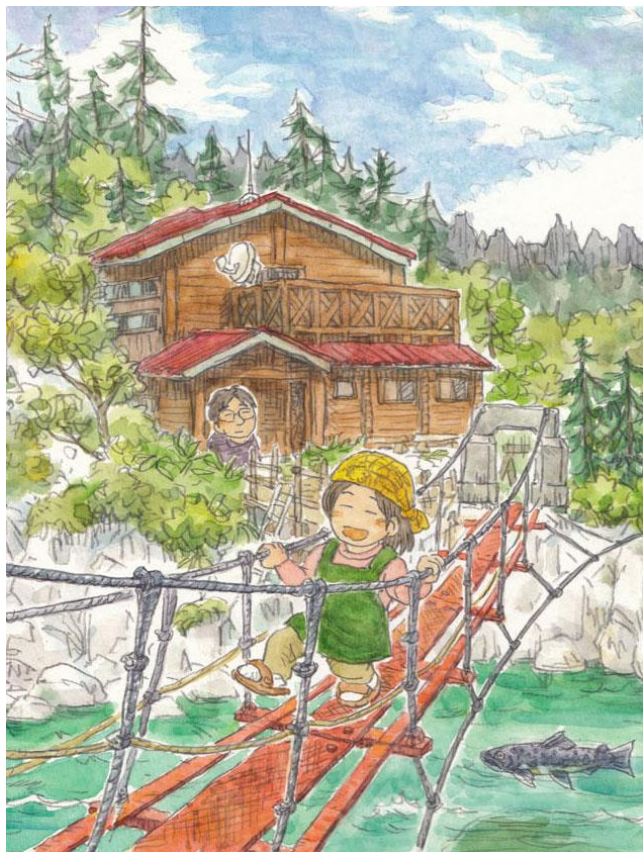
申し込み締切日：3月3日(日) 先着順で募集人数に達した場合は締め切りさせていただきます。
参加ご希望の方は
なお、事前申込書を添付して、下記メールアドレスに申し込んでください。

問合せ先・申し込みメール送信先

shigarosan@gmail.com 近畿ブロック 0407 宛

やまとけいこさんの講演会

山小屋の日常や登山者に思うことなどのお話を聞きませんか。



山小屋の実情や裏話、登山者が守るべきマナーなど楽しいお話が聞けます。今後の小屋泊りの参考にもなります。



プロフィール

武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒
山と旅のイラストレーター
太郎平小屋グループ薬師沢小屋従業員
東京都山岳連盟 東京 YCC 所属
富山在住
著書「黒部源流山小屋暮らし」(山と溪谷社)
「蝸牛登山画帖」(山と溪谷社)

主催:滋賀勤労者山岳連盟

日時:2024年4月13日(土曜日)

開場時間:13時10分 開演時間:14時~16時

場所:大津ふれあいプラザ 4F ホール(明日都浜大津)

大津市浜大津 4-1-1

JR 大津駅より徒歩 10分 京阪浜大津駅すぐ

資料代:滋賀労山会員無料 一般参加者 500円

事前申し込み期限: 3月31日(日) (滋賀労山会員は当日受付可)

申込先:各会窓口へ 雪稜会・藤野 岳友会・菅 山友会・北川 山の会オフトレイル・山元 ちごゆり・濱本

案 内

第 48 回定期総会開催の案内

総会は、会員が代議員として参加できる唯一の議決機関です。みなさまの活発な意見で、これからの滋賀労山の発展にお力をお貸してください。従来 of 活動にとらわれず、創意を發揮して新たなチャレンジを試み、登山文化の継承と発展、仲間を増やす、特に、世代交代を優先して進める決意です。

下記日程で開催します。ご多忙とは存じますが、ご出席をお願いします。

記

滋賀県勤労者山岳連盟 第 48 回定期総会

- ・ 日時 2024 年 3 月 3 日 (日) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分(予定)
- ・ 会場 大津市ふれあいプラザホール 5 階 大会議室
(大津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 077-527-8351)
- ・ 議題 2023年度活動報告、2024年度活動方針 (案)
2023年度会計決算報告、同監査報告、2024年度会計予算案

所属会に案内状と委任状をメールで送信します。

委任状出席の返信先 宮内 宛 070-9002-3325

shigarosan@gmail.com までお願いします。

会議を短時間で終了するため、代議員の方へ事前に議案書・資料集をPDF配信いたします。出席の方には、当日印刷してお渡しします。

会議の進め方としては、議案書(事業報告・計画案)・決算報告・予算案の読みあけての説明は致しません。質疑応答の時間でご質問ください。

質問内容については、ご理解いただけるよう説明させていただきます。

1月末までに、代議員の選出をお願いいたします。

代議員数 会員数/代議員数

10名/2名 11名～20名/3名 21名～50名/4名 51名～100名/5名

第48回総会役割担当 議長/山友会・雪稜会

資格審査/ちごゆり

選挙管理/岳友会・ワトレル

2023年度 第10回 ZOOM理事会 議事録

日時 2024年1月10日(水) PM8:00~9:20

□参加 藤野・田中利・川嶋・菅・山元・宮内

□不参加 田中武 田中政 友永 川口

議題

1 2024年度総会議案書の検討 (1/10と1/24で検討 2/14代表者会議に提出予定)

・2023年度活動報告と2024年度活動計画案について

読み上げて検討、修正したものを再度流す。

2023年度会計報告と2024年度会計予算案について

1/24に検討、交通費立替精算は2024年3/3総会も含めて1/15までに請求のこと。

2

連絡事項等報告 予算と関係する事項

★2024年度滋賀労山初級登山教室(募集5名まで)3年目 継続開校予定 HPアップ予定
受講料30000円 実技11回、座学7回 計18回出席率80%以上の場合5000円補助
独立採算、2023年度事業として決算報告します。

2023年度は余剰金が出ました。余剰金37,606円の使い道として、県連装備の5~6人用のアライメントの補修代に充てる。

★近畿ブロック搬出技術講習会について

例年通り4月7日(第1日曜)に開催予定。

今年は、一部を4/6(土曜) 京都・滋賀が主管で「初級コンパニオンレスキュー講習会」を開催することになった。会場は、昨年と同じ会場(山科大文字山の安祥寺付近)
理由は、京都のスタッフが岩レスキューに参加できるようにという配慮から近畿ブロック打ち合わせ会議で京都から提案があり了承済 滋賀も昨年単独で開催した「11/12ハイキングレスキュー」講習会を継続していく方針に沿っているので賛同。

県連ニュース2月号に案内を予定。各会で申し込み窓口担当を決めて、まとめてほしい。講習会参加費1000円は、県連負担とする。(教育遭対部予算計上する)予算30000円

★ファストエイド(応急処置)講習会を実施11月10日第2日曜予定 県連行事として参加要請する。例会等は、できるだけ重ならないようにお願いします。

予算7万円(長野県在住 坂本講師を依頼) 見積もり待ち

★山筋ゴーゴー体操 ONEDAY サポーター養成講座 全国連盟に申請予定 全国連盟から日程調整連絡待ち。当初は、山近ゴーゴー体操講習会を予定していたが、サポーター養成講座に切り替えて申請する。各会から意欲のある人に受講してもらい、サポーターを要請して、各会のサポーターに指導してもらえるようにする。一人ですべてを習得するのはハードルが高いので、パート別に習得して、チームでサポート体制をつくれば、それほど難しくくないというアドバイスをもらいました。養成講座に関して、経費はすべて全国連盟が負担するというので、県連で予算立ては不要になりました。

★講習会補助申請 近畿ブロック雪崩講習会 参加 山友会長谷川健治

受講料 22,000 円の半額 11000 円補助決定

★ヤマトケイコさんの講演会の参加申し込み各会の担当者を決めて各会でまとめて報告す

る。山友会・北川享子 雪稜会・藤野健太郎 岳友会・菅 泉

オフトレイルは。メーリングリスト流し済 ちごゆり・

各会の機関紙、HPにも掲載お願いします。

予算計上10万円(謝礼5万円+交通費+宿泊代)

4.各部からの報告

機関紙部……県連ニュー2月号(1/15ㄨ切)

○リレーエッセイ・写真(オフトレイル) 山元明美さん原稿・写真 受け取る

○4/6(土)ハイキングレスキュー講習会案内(近畿ブロック搬出技術講習会の一部)

○4/7(日)近畿ブロック搬出技術講習会 案内

○2024年度初級登山教室実施要項と日程表2P 案内 HPアップ

○3/3 第48回定期総会案内と当日の講習会案内(HPアップ)

○ぐうたら会長

○行事予定表

自然保護部……

組織部……

| 合計人数 比較 ↓ | 山友会 | | 岳友会 | | 雪稜会 | | ちごゆり | | オフトレイル | | シャクナゲ | | 合計 | |
|-----------------|-----|----|-----|----|-----|----|------|----|--------|----|-------|----|-----|-----|
| | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 |
| | 35 | 41 | 18 | 12 | 22 | 18 | 6 | 15 | 6 | 4 | 3 | 2 | 90 | 92 |
| 12月/11月 | 76 | 76 | 30 | 28 | 40 | 39 | 21 | 21 | 10 | 9 | 5 | 5 | 182 | 178 |
| | | 0 | | 2 | | 1 | | 0 | | 1 | | 0 | | 4 |

財政部……

教育遭対部……

その他

代議員氏名・理事変更等の連絡は、2月10日までに宮内までお願いします。

理事変更予定 雪稜会田中利彦➡加藤二三男 オフトレイル山元豊➡人選中

山友会田中政行➡長谷川健治

今後の全国連盟の予定等の連絡事項

第35回全国/連盟総会(2024年2月17日~18日 東京) 友永会長出席予定

メモ

○2024年度原水爆禁止・国民平和大行進(67回目)の県連担当を決める

○近江湖南アルプス自然休養林運営協議会山元事務局長から、登山道整備等協力依頼

現在作業は、清掃登山の関係で、山友会・金原・長谷川・宮内で対応。

○来年度「伊吹山」清掃登山について、米原市と連絡をとる

次回 2024年1月24日 ZOOM理事会 午後8時～9時 開催予定
総会までの今後の予定

1月24日 第11回ZOOM理事会を開き、議案書について検討します。

2/14 第2回代表者会議に提案

能登地震災害に対しても県連の対応をどうしたらよいか問う。

2月 13日or14日で調整 会計監査 (シャクナゲ我妻 チゴユリ濱本 田中利・宮内)

2月 14日 第2回代表者会議 明日都浜大津 大会議室 午後6時～開催

2月中 議案書と資料集印刷

3月3日 第48回定期総会 開催 午後1時30分～

午前中 例年通り 講習会を予定

*☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

滋賀労山主催 (CSS 企画) イグルー講習会 参加受付中

【日時】 2024年2月10日(土)～12日(月祝)

【場所】 乗鞍岳(予定)

【講師】 米山 悟(イグルスキー米山)氏

【定員】 約30名

【参加資格】 労山会員で雪山の経験と歩行技術をお持ちの方

【参加費】 2,000円(+実費)

【持ち物】 雪山宿泊山行装備、スノーショベル、スノーソー(刃渡り30cm以上、伐採・剪定用などでも可)、アバランチビーコン、フローフ(ソングレ棒)、スノーシューまたはワカン、アイゼン(10本爪以上推奨)、ピッケル

【お問い合わせ】 ot@offtrail.sakura.ne.jp 信森 徹(山の会オフトレイル)

【お申し込み】 shigarosan@gmail.com 滋賀労山 宛

タイトル:「イグルー講習会」として、氏名・現住所・電話番号・メールアドレス・生年月日・性別・血液型・加入保険・ココヘリナンバー(お持ちの方)・緊急連絡先・所属会を明記の上お申し込みください。(詳しい内容は先月号に掲載) 締切 1月末

ぐうたら会長のつぶやき

有名な登山家であり探検家であるシプトンという人は、その自叙伝である「未踏の山河」の中で、こんなことを書いています。

「私は、向こう見ずな行為を称賛するつもりではまったくなく、妥当性を欠くような危険を意識的に冒すのは普通、無責任で高慢なしるしだと思うし、気が付かずにそうするのは経験と判断力の不足に他ならないと思うのである。また、あやうく危機を脱するなどというのは、ただ十分な能力がないためにおこる失敗に過ぎず、決して誇るべき筋合いのものではないと考えている。(中略)登山の主たる動機が名声を得たりライバルを負かすことにあったら、危険を無視するようになるのはどうしても避けられないことだろう。しかるに、もし動機が山々に対する純粋な感情からであり、その気持ちを満足させるために登攀を楽しむのであったら、しかるべき思慮分別がはたらくにちがいない。」

最後に締めくくりとして(登山や探検の)魅力の根源は、われわれ自身の中に内在している。それは誰もが生まれた時に授けられる最も貴重な感覚、つまり何か知らないものを知りたいという気持ちから生じるものなのである。それを失ってしまえば、人生はつまらない色褪せたものになってしまうであろう。だから、心の中にその貴重な感情を留めておこう、そうすれば、

――なべて、経験は、未知の世界を、開く門なり。われ進めばはるか彼方へ、どこへでもそれは去りゆく。

と結んでいます。

子供は「なんでなんで、どうして」としつこいくらいに質問します。大人は面倒くさくなって適当な返事をしてしまいがちです。でも子供のそんな好奇心や何かを知りたいという気持ちは大切なものです。私たちはいつの間にかそんな心を失っています。いつでも、どんなことにでも疑問を持ち続ける大人でいたいすね。

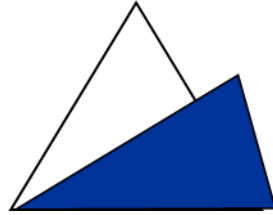
以下は前号の続きです。

- ① 前年、背振の山々を完全縦走しようと勇んで出発したが見事に追い返された。今年こそはと思ったが休みが取れず細切れの縦走となった。背振もまた私の思い出の山々です。
長かった背振山地の縦走もようやく終わった。まだ風の冷たかった桜の花びらの舞う四月から、今にも雨の降りそうな6月まで本当によく通いつめたものだった。私にとって初めての山行と言ってもよい背振での山旅は、数々の思い出を胸に刻み込んで終わりました。十防山の頂上で、はるかに背振の山なみを振り返ったとき、よくぞここまで来れたものだと言った一人感心したものでした。
- ② 初めての祖母・傾の縦走。天気も良かった。それにしても長い縦走路だった。重たいザックだった。祖母へのつらい登り、頬打つ涼風、深い緑の襞を刻む奥岳溪谷のせせらぎ、たおやかな古祖母への縦走路、池の原の冷たい水は喉にしみた。そして何よりも忘れ難いのは、荒々しい岩肌を赤茶色に染めた暮れ行く傾の姿だ。明けゆく空に黒々と刻み込んだ傾のシルエットだ。何によらず初めての経験は、美しいベールに包まれるものだ。九折小屋前で見上げた星空はいつまでも美しく変わらない。ただ、人の心が変わっていく。いつまでも静かに湧き上がる泉のように、山々に憧れ彷徨いたいものです。

行事予定

| | | | | | |
|---|-------|-------------------|-------|------------------------|-----|
| | | | 3 | 登山教室、比良・ホツケ山 | 山友 |
| | | | 4 | 霊仙山 | 岳友 |
| | | | 4 | 森山岳 | 雪稜 |
| | 10-12 | CSS企画「イグルー講習会」 | | | |
| 2 | 14 | 代表者会議・理事会(明日都浜大津) | | | |
| | | | 18 | 第45回比良雪稜会定期総会 | 雪稜 |
| | | | 18 | ハイキング部「天理・円昭寺」 | 山友会 |
| | | | 23-24 | 大菩薩嶺 | 岳友 |
| | | | 25 | 今津 ザゼンソウ | ちご |
| | | | 25-26 | 大山 | OT |
| | | | | | |
| | 3 | 第48回定期総会 午後 | 2 | 銀杏峰 | 岳友 |
| | 3 | 午前中「読図講習会」 | 2 | ポンポン山 | ちご |
| | | | 3 | 牛尾山 | 雪稜 |
| | | | 9-10 | 越百山 | OT |
| 3 | | | 17 | 大文字山～皇子山公園 | ちご |
| | | | 16-17 | 金峰山 | 岳友 |
| | | | 17 | ハイキング部例会 | 山友 |
| | | | 23 | 例会、大文字山 | 山友 |
| | | | 24 | 龍王山 | 雪稜 |
| | | | | | |
| | | | 30 | 定期総会 | 岳友 |
| | | | 31 | 醍醐山～千頭岳～音羽山 | 雪稜 |
| | 6 | ハイキングレスキュー講習会 | | | |
| | 7 | 近畿ブロック搬出技術講習会 | 7 | 花見山行 | 岳友 |
| | | | 未定 | お花見 余呉湖 | ちご |
| | 13 | 「ヤマトケイコさんの講演会」 | 14 | 鈴鹿縦走 藤原岳～ゴグルミ岳 | 雪稜 |
| 4 | | | 14 | 第53回定期総会 | 山友 |
| | | | | | |
| | | | 21 | 高見山 | 雪稜 |
| | | | 21 | ヴィア・フェラータ(御在所のパリエーション) | 岳友 |
| | | | 21 | ハイキング部例会 | 山友 |
| | | | | | |
| | | | | | |

[会名略号] 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会
 シャク:シャクナゲ溯行クラブ、OT:山の会オフトレイル
 スキーネット;山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀 初級:初級登山教室



2024年3月号の原稿は、2月15日〆切です。
3月号のリレーエッセイ、写真共、担当は滋賀山友会です。

原稿の投稿先は 宮内 m-miyauchi@ares.eonet.ne.jp
藤野 kawahaakebono@gmail.com
菅 nokomama.2016@gmail.com

用紙サイズは A4、フォントは本文11～12、タイトル14～16、余白は19mmとし
原本とPDF で、写真はPDF で送って下さい。

『県連ニュース2024年2月 NO.559号』

発行日：2024年1月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

〒520-0047
大津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 1F
大津市市民活動センタースモールオフィス内
メールボックス NO13

Email shigarosan@gmail.com
ゆうちょ銀行(店名418)
普通 0239956
<https://www.shigarosan.com/>

発行責任者 宮内 眞子
編集委員 藤野 健太郎 菅 泉